

令和5年12月21日

保護者様

里庄町教育委員会

クロームブック端末のていねいな取り扱いについて（お願い）

師走の候、保護者のみなさまにおかれましては、GIGAスクール構想推進に伴う、家庭へのクロームブック端末の持ち帰りにご理解とご協力をくださり、お礼申し上げます。

昨年度より、クロームブック端末を利用する機会を授業中以外にも増やし、操作に慣れることを目的として、家庭への持ち帰りを進めてきました。おかげさまで、児童・生徒のクロームブックの操作技能は大きく向上し、鉛筆やノートのように授業中に使う道具の一つとして、なくてならないものとなりました。

一方、毎日の持ち帰りを行うことで、端末の破損台数が急激に増え、現在のところ、小中学校合わせて、全体の5%を越える状況となっています。基本的に、故意の破損でなければ、保護者の皆様に修理費を負担していただくことは行っておりません。しかし、このまま破損が続けば、児童・生徒が授業中にクロームブック端末を使用することができなくなることが、予想されるまでになりました。

ここで、今一度、児童・生徒に家庭や登下校時の取り扱い方について指導を行いました。合わせて、次の使い方を家庭で行えているかどうか、保護者の皆様にもご留意いただき、ご家庭や登下校時に適切な取り扱いになるように確認と声掛けを、どうぞよろしくお願ひいたします。なお、今年度は、小学1年生は持ち帰りを行いません。

今後、破損が減らない場合には、取り扱いや置き場所について、家庭の責任として、修理等の費用負担をしていただくことも想定しております。端末を正しい環境で使用していただきますよう、ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願ひいたします。

記

1 児童・生徒への指導内容

- ・ 自分の持ち物と同様に大切に扱うこと。
- ・ 家庭への持ち帰り時には、必ず衝撃を和らげるクッションケース等に入れること。ケース等に入れなければ、持ち帰りはできないこと。
- ・ カバンに入れる時には、堅い物の隣に入れないこと。他の物の下敷きにしないこと。また、強い衝撃を与えないように気をつけて持ち運びをすること。
- ・ 家庭では床に置かず、机の上に置いて保管すること。端末の上に物を置かないこと。
- ・ 飲み物、食べ物の近くには、絶対に置かないこと。

2 破損理由（多い順）

- (1) ランドセルやカバンから取り出すと液晶が割れていた。（落とした。衝撃等で堅い物が液晶に当たった。画面を閉じた状態で外側から強い衝撃が加わった。クッションケース等に入れずに無造作にかばんに入れた。）
- (2) 確認せずに画面を閉じた際、物がはさまっており、液晶が割れた。
- (3) 家庭の床に無造作に置いていたため、気づいたら液晶が割っていた。（あやまって踏んだ可能性あり）
- (4) 力を入れて画面を勢いよく閉めて、液晶が割れた。
- (5) キーボードを不必要に触り続けて、キーがとれた。
- (6) 近くに置いていた飲み物やラーメンがこぼれて、電源が付かなくなったり。

3 その他

なお、クロームブック端末を家庭に持ち帰ることに不安がある場合には、担任の先生にご相談ください。どうぞよろしくお願ひいたします。

VI 「様式2」スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート

①インターネットに関する以下の質問にお答えください。

②この場合、利用する機器は、パソコン、携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などオンラインで使用するすべてを含みます。

③各質問の1~20について次の1から5の回答の中から、最もあてはまる番号を1つ選び、番号に「○」をしてください。

自分に関係のない質問であれば「全くない」を選んでください。

()年()組()番 名前()

	質問項目	全くない	まれにある	時々ある	よくある	いつもある
①	気がつくと、思っていたより長い時間、ネット等を利用していることがある。	1	2	3	4	5
②	長い時間ネット等を利用していたために、家の手伝いや役割をおろそかにすることがある。	1	2	3	4	5
③	家族や友だちと過ごすよりも、ネット等の利用を優先したいと思うことがある。 ゆうせん	1	2	3	4	5
④	ネット等を介して、新しく知り合い(友人を含む)を作ることがある。 かい	1	2	3	4	5
⑤	まわりの人から、ネット等の利用時間や回数について注意されたことがある。	1	2	3	4	5
⑥	ネット等をしている時間が長く、学校の成績に影響することがある。 えいきょう	1	2	3	4	5
⑦	ネット等への関わりが原因で、勉強の能率に悪影響が出ることがある。 のうりつ あくえいきょう	1	2	3	4	5
⑧	他にやらなければならないことがあっても、まず先に、LINE(ライン)やTwitter(ツイッター)、Facebook(フェイスブック)、メールなどをチェックすることがある。	1	2	3	4	5
⑨	人に、ネット等で何をしているのか聞かれたとき、いいわけをしたり、隠そうとしたりすることがある。	1	2	3	4	5
⑩	日々の生活の問題から気をそらすために、ネット等で時間を過ごすことがある。	1	2	3	4	5
⑪	気がつけば、また次のネット等の利用を、楽しみにしていることがある。	1	2	3	4	5
⑫	ネット等のない生活は、退屈で、むなしく、わびしいだろうと不安に思うことがある。 たいいくつ	1	2	3	4	5
⑬	ネット等を利用している最中に誰かに邪魔をされると、いらっしゃったり、怒ったり、言い返したりすることがある。 じやま	1	2	3	4	5
⑭	夜遅くまでネット等に関わることが原因で、睡眠時間が短くなっている。	1	2	3	4	5
⑮	ネット等をしていないときでも、ネット等のことを考えてぼんやりしたり、ネット等をしているところを空想したりすることがある。 くうそう	1	2	3	4	5
⑯	ネット等をしているとき「あと数分だけ」と自分で言い訳していることがある。	1	2	3	4	5
⑰	ネット等をする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある。	1	2	3	4	5
⑱	ネット等をしている時間や回数を、人に隠そうとすることがある。 かく	1	2	3	4	5
⑲	誰かと外出するより、ネット等を利用するを選ぶことがある。	1	2	3	4	5
⑳	ネット等をしている時は何ともないが、ネット等をしていない時はいらっしゃったり、憂鬱な気持ちになったりする。 ううつ	1	2	3	4	5

★あなたが寝る時間と起きる時間は何時頃ですか。
寝る時間は()時頃
起きる時間は()時頃

○をした数はいくつですか？

x 1	x 2	x 3	x 4	x 5
-----	-----	-----	-----	-----



各項目の得点はいくつですか？

--	--	--	--



総得点はいくつですか？

--

点

<言葉の説明>

まれにある：今までに1~2回程度

時々ある：3回以上数回

「様式2」のチェックシートは、得点が高いほど、スマホ・ネットとの関係が強いことになります。あなたの判定を見てみましょう！

つきあい方のレベル判定とコメント

得点	判定	コメント
20 ～39点	特に 問題なし	<ul style="list-style-type: none">○あなたは、平均的な使用をしています。ネットとの関係も強くありません。○特に、注意することはありませんが、日頃から、家の人と使い方について話し合い、今の状況が続くようルールを守った使用を心がけましょう。
40 ～69点	注意	<ul style="list-style-type: none">○少し、気になる結果です。ネットとの関係が強くなりつつある状況です。○使用時間が長くないですか？夜の9時以降も自分の部屋でネットを使用していることが多くないですか？このままでは、学習や健康面に少しずつ影響がでてきます。○まず、使用時間、家庭でのルールを確認し、使用時間減少に取り組みましょう。○次に、今まで、ネットを使用していた時間に、運動や読書などの気分転換になるものを入れ、自分から生活リズムを正常に戻していきましょう。
70 ～100点	依存状態	<ul style="list-style-type: none">○ネット使用があなたの生活に重大な問題をもたらしています。○ネットのことが気になり、イライラしたり、親にやめるように言われて、怒りが收まらなくなっていますか？また、食事もとらなくなったりしていませんか？ 睡眠は？ 学校に行くのが面倒になっていますか？○上記のような状況がおこっているようなら、学校の先生や家の人に相談して、専門の病院の先生に相談にのってもらいましょう。早めの相談が一番の解決策です！！

「ネットとのつきあい方について相談にのってくれる病院」

学校と保護者が連携を図りながら、対策を講じていく必要がありますが、対応方法が不明である場合や特に問題が深刻な場合等は、下記の相談機関を活用ください。

【岡山県精神科医療センター】

住所 岡山市北区鹿田本町3-16 (TEL:086-225-3833)

★予約受付時間 月～金曜日 8:30～17:15

★内容：ネット依存についての相談。医師の診察となります。

★料金：保険診療 本人が受診できない場合、実費で家族相談になります。

令和5年12月21日

保護者様

里庄町教育員会
里庄町立小中学校長

ネット依存防止へのご協力について

平素より、本校の教育にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、児童生徒が冬季休業中に、心身ともに健康な生活を送るためには、生活リズムを整えることが大切です。しかしながら、長時間のネット使用やオンラインゲーム等が習慣化し、体力低下、睡眠時間の減少等の健康への影響が懸念されています。一方、全国的にG I G Aスクール構想が推進されており、家庭でタブレット端末を利用する機会も増えています。こちらは、学習のみに利用することを、学校で指導しております。ご家庭でも同様にご指導をお願いいたします。

そのような中、岡山県教育委員会は、自分自身の生活習慣の様子に気づき、改善するきっかけとする目的で、「ネット依存傾向チェックシート」を作成しました。本校でも、このシートを活用し、お子様のインターネットやスマートフォン等への依存傾向を保護者のみなさまに把握していただき、お子様の生活習慣の改善に取り組んでいきたいと考えております。つきましては、お子様のチェックシートをもとに、ご家庭でしっかり話し合い、生活習慣の改善等に取り組んでください。どうぞよろしくお願ひいたします。

1 配布物

【小学校】

- ・「つきあい方のレベル」（様式1の説明用紙）
- ・「様式1」スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート

【中学校】

- ・「つきあい方のレベル判定とコメント」（様式2の説明用紙）
- ・「様式2」スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート